

はばたき

特集…「学習支援事業」

一般社団法人 栃木県若年者支援機構
代表理事 中野謙作
〒320-0032 栃木県宇都宮市昭和 2-7-5
TEL 028-678-4745
E-mail info@tochigi-ysō.org

2025 夏号



代表理事挨拶

令和7年度が始まり、3か月が過ぎました。懸念されていた学習支援事業もプロポーザルを経て受託することができました。これで平成26年に国の事業として始まった学習支援事業は県内外の2市6町で一度も切れることなく継続しています。

12年続けていると、中学校から6年間、学習支援事業に参加し、大学入学後には今度はボランティアとして学習支援に参加してくれる生徒が毎年出てくるようになりました。支援される側から支援する側へという流れは学習支援では特に顕著に見られます。この流れを見て、支援すると言った一方向ではなく、それぞれがともに支え



合う存在なのだという事を気づかされました。「支援する・される」という構図を超えて共に生きる仲間として助け合う地域や社会になる…そんな理想を学習支援を通して一人でも多くの子ども・若者や関わる方に実感していただきたい、と思います。

令和7年度 定時会員総会

去る5月26日、令和7年度栃木県若年者支援機構の定時会員総会を滞りなく開催いたしましたのでご報告申し上げます。

今年の総会にはオンラインの方も含めて13名の会員の皆様にご出席いただきました。最初に代表理事の中野謙作より日頃ご協力を賜っている皆様へのお礼の挨拶があり、続いて令和6年度における各事業報告並びに決算報告、引き続き令和7年度における事業計画と予算案の報告が行われました。総会が滞りなく開催され、改めて新年度の本格的な事業のスタートを実感いたしました。

今後とも皆様のご支援ご協力を賜りたく、何卒よろしくお願ひ申し上げます。





学びをサポート「寺子屋」

子ども・若者の学びたい気持ちを地域で支える

学びの機会

2014年、国の政策として「貧困の連鎖」を防ぐことを目的に、困窮世帯を対象とした学習支援教室の事業が始まりました。この取り組みは全国に広がり、栃木県内の全市町でも実施されています。当団体でも一部の教室運営を担っています。

しかし、不登校やさまざまな事情により自宅での学習が難しい子どもたちの中には、既存の支援の対象から外れてしまっている場合もあります。そこで当団体では、すべての子どもや若者に「学びの機会」を届けるため、地域のボランティアの皆さんにご協力いただき、2010年から無料の学習支援教室(寺子屋)を県内11か所(宇都宮市・さくら市・高根沢町・鹿沼市・下野市・佐野市・足利市)で開催しています。

各教室では、小学生から高校卒業程度認定試験(高認)を目指す大人まで、幅広い年齢の方々が自習形式で学習に取り組んでいます。わからないところがあれば、その都度ボランティアさんやスタッフがサポートしています。

また、教科の勉強だけでなく、普段はなかなか接する機会のない大人(ボランティアさん)とのコミュニケーションや関わりも大切にしており、子どもたちにとって新たな視点やロールモデルとの出会いの場にもなっています。



高校を転校した後に中退し、現在は高校卒業程度認定試験(高認)の合格を目指して、自宅で学習に取り組んでいます。自分ひとりで計画的に勉強を進めることは簡単ではありませんが、寺子屋ではスタッフと一緒に勉強のスケジュールを立てたり、過去問題に取り組んだりしながら、無理のないペースで進められるようサポートをしています。



小学4年生の頃から不登校が続いていましたが、中学校ではサポートルームに通いながら、寺子屋にも通っていました。その後、通信制高校へ進学しましたが、高校1年生の途中で病気が見つかり、現在は入退院を繰り返す日々を送っています。それでも「高校に戻りたい、早くまた寺子屋にも行きたい」と、前向きな気持ちを強く持ち続けています。

子ども・若者の学び サポーター募集中！！

▽ボランティアさんの声をご紹介▽

- ★子どもたちの「わかった！」という表情を見るとやりがいを感じます。
- ★最初は緊張しましたが、自分の得意なことが、誰かの役に立つのがうれしいです。
- ★勉強だけでなく、子どもたちのちょっとした会話にも元気をもらっています。
- ★教えるというより、寄り添う気持ちを大切にしています。



季節のお楽しみ会



日々のお勉強タイム

ご興味のある方は、お気軽にお問合せください！

寺子屋宇都宮教室の風景



和室をお借りして学習しています。イベントのときは調理室で料理やゲームもしています。

宇都宮市学習支援・栃木県内6町の学びの教室・茨城県結城市学習支援

平成27年から全国で始まった生活困窮者自立支援制度の一環となる学習支援事業です。宇都宮市、那珂川町・塩谷町・高根沢町・上三川町・壬生町・野木町の県内6町、茨城県結城市的学習支援教室を運営しています。13教室で合計約300人の子ども達の学習支援に携わっています。学習支援事業というと、成績を上げたり受験に合格することが目的と思われますが、この事業は厚生労働省の事業でもあるので福祉と教育が一つになった事業です。つまり、学習支援を通して関わる子どもたちが抱える様々困難を乗り越えていけるようお手伝いをしていくことも役割の一つです。教室で見られる子ども達の笑顔が学習支援スタッフの力になるのです。

国立児童自立支援施設の高卒認定学習支援

自立支援施設には高卒認定を取得しようと学習に取り組んでいる子どもたちがいます。教科別に講師を派遣し、高卒認定取得のサポートをしています。小中学校で不登校だった子どもや、発達障害の傾向の強い子どももいますので、決して簡単な学習支援ではありませんが、講師の方々が学習だけでなく、学びに絡めて子どもたちの興味に繋がるよう工夫しているので、子ども達も楽しく学べている様子が伺えます。高卒認定（旧大検）は文部科学省が設定した教育のセーフティネットです。施設にいる間に高卒認定を取得し、より有利に社会に出ていけるよう、学習支援を続けていきます。

認定NPO法人しんぐるまさあず・ふおーらむ高卒認定通信添削支援

全国でシングルマザーの支援では最大規模のNPO法人しんぐるまさあず・ふおーらむから依頼があり、始まったのが高卒認定通信添削支援です。元々DV支援の県内のNPOからの依頼で10年近く前に支援した方からの紹介でした。現在では8月の試験直前で20名近くの方々の学習支援をしています。地域は北海道から、九州、京都、広島と全国津々浦々です。一人でも多くの方が高卒認定に合格され、次のステップに進むことができるよう、サポートしています。

発達凸凹を持つ個性豊かな子どもたちは、学校などの集団生活の中で馴染めないことがあります。

特に学習においてはその個性を失いかねない状況です。集団学習についていけない子どもたちは、板書をノートに写すことに時間をとられてしまったり、授業内容を理解できないまま取り残されてしまったりと、教育の格差が表面化してしまうことがあります。

そこで、特別な配慮が必要な子どもや若者に最も必要な支援は、丁寧でわかりやすい『継続的な学習支援』です。ANDANTEでは、学習に困り感のある小中学生から、就労につながる資格取得まで、生徒個々のニーズに応じた学習を継続的にサポートいたします。

教室の様子



ANDANTE の特徴

●一人ひとりに合ったマンツーマンの丁寧な指導
一対一の完全個別指導ですので、集団が苦手な子や対人不安がある子でも安心して学習できます。視覚的、聴覚的、運動感覚的な指導など、講師が工夫してその子に合った指導を行います。

●入塾後のサポート体制
お子様に合った学習方法について、入塾後もご相談を受け付けております。



休憩スペース

サポート体制

この度、ANDANTE に新しい公認心理師が着任いたしました。心理師による WISC の検査や読み書き、視覚認知のテストを実施し、結果に基づくアドバイスも行ってまいります。生徒一人ひとりの個性に合わせた学習方法を見つけ、より丁寧な学習支援を行っていけるよう、講師と連携してお子さんの学習をサポートいたします。
どうぞよろしくお願ひいたします。



アンちゃん(姉) ダンテくん(弟)

ANDANTE キャラクター

① 会員募集＆ご寄付のお願い

皆様の応援とご支援により支えられています。

趣旨や活動に賛同し、ご支援いただける方のご入会やご寄付を募集しています。

◆一般会員（一口 5,000 円／年間） ◆団体会員（一口 20,000 円／年間）

会報誌をお届けいたします。総会へご参加いただくこともできます。

ホームページに詳しい情報がございますので、ご覧ください。

URL : <https://www.tochigi-yso.org/>

右の QR コードからもご入会、ご寄付のページをご覧いただけます。



② お菓子ご寄付のお願い

今回特集した学習支援事業ではイベントなどで子どもたちにプレゼントするお菓子のご寄付も募集しております。別紙のチラシ、下記のインスタグラムから詳細をご覧いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。



学習支援事業部インスタグラム



③ ボランティア募集

当法人の学習支援事業では子どもたちの学習をサポートしてくださる学習支援ボランティアを募集しております。

詳細は、①の項目に記載いたしました HP からご確認ください。

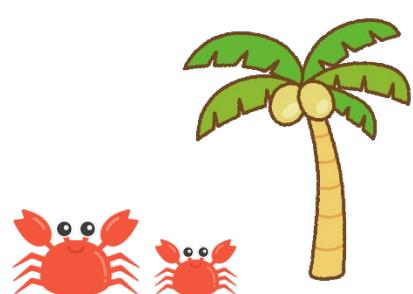
右の QR コードからもボランティア募集ページをご覧いただけます。



ボランティア情報サイト「activo（アクティボ）」でもボランティア募集を行っております。

URL : <https://activo.jp/users/111352>

右の QR コードからもご覧いただけます。



～ご支援・ご協力くださっている皆様、いつもありがとうございます～

≪ご寄付くださった方々(1月～順不同)≫

浄土宗淨鏡寺様・(有)クイーン洋菓子店様・栃木陸送(株)様・相良(株)様
(株)国際資源リサイクルセンター様・(一社)なかがわ里山元気俱楽部様
道の駅たかねざわ元気あっぷむら様・(株)セルクリーンセンター様
(特非)トチギ環境未来基地様・石川修様・石川正人様・大戸孝男様
高橋昭彦様・牛尾聰様・榆木參江様・清野恵美子様・尾形ゆり子様
村上修一様・片岡豊美様・観堂早織様・木村貞夫様・田野辺敬子様
小田切博志様・三大寺瞳様・飯島恵子様・岩上紀子様・市村茂展様
深澤敏様・溝口清様・ネギシフミアキ様・他匿名の方々



≪物品をご寄付くださった方々(1月～順不同)≫

おてらおやつクラブ様・一向寺東好章様・ハスノハ様・加藤米菓本店様
味噌まんじゅう新井屋様・全国共済農業協同組合連合会栃木県本部様
アイング(株)様・(一社)バンクフォースマイルズコスメバンク事務局様
佐藤高代様・林哲矢様・澤村睦美様・他匿名の方々

★★★ キッズハウス・いどり & キッズハウス・はなびへのご寄付は、
「いろはな通信」にてご紹介させていただいております。★★★

※ 今年度会員を継続してくださった皆様につきましては、次号でご紹介いたします。

当法人は皆様からの多大なご支援・ご協力により支えられております。

重ねてのお願いになり、恐縮ではございますが、下記 QR コードをご確認いただき、
ご協力いただけますと幸いでございます。何卒よろしくお願ひ申し上げます。



てしごとや ご寄付のお願い



キッズハウス・いどり、
キッズハウス・はなび
ご寄付のお願い

学習支援ボランティア募集



機構 Q&A

Q. ANDANTE (アンダンテ) の名前の由来は何ですか。

A. 「歩くような速さで」という意味の音楽用語を塾名にいたしました。歩く速さがみな違うように学び方も人それぞれです。生徒のペースで一步ずつ成長していくことを応援したい、という思いが込められています。



一般社団法人栃木県若年者支援機構には
今回の特集記事以外の事業もございますので、
ぜひホームページをご覧ください。

<https://www.tochigi-yso.org/>

QR コードはこちら



編集後記

今年も早い時期から厳しい暑さが続いております。

こまめに水分、塩分を補給し、どうぞ体調をくずされませんよう、ご自愛ください。

すずき